

おながわ

議会だより

 ONAGAWA ASSEMBLY NEWS

元気はつらつ



津波に負けず、今年も満開

元宮城県議会議長、故木村喜代助氏が眺湾荘に植えた桜です。震災時、2メートル程津波の被害を受け、その年の蕾は開きませんでした。その後、家人が一生懸命手入れをし、翌年からはまた見事な花を見せてくれています。

町長施政方針

2～3

継続できるまちづくり予算

4～9

3月定例会、臨時会

10～11

ズバリ！町政を問う（8議員が一般質問）

12～20

委員会活動、復興シリーズ第7弾

21～23

No.

164

令和3年4月20日

3月定例会

3月定例会のあらまし

3月定例会は、3月1日～12日まで、12日間の会期で開かれました。須田善明町長の施政方針に対する質疑、8人の議員による一般質問も行い、防災、観光、定住などについて町の考えをただし、また提案しました。町提出案件は36件で令和3年度一般・特別・事業会計予算などを審議、全て原案どおり可決しました。令和3年度予算は予算審査特別委員会を設置し、集中審査しました。

(関連記事P4～P9)

須田町長に議員が問う

年を10年に活かす



どうなる今後の町財政

問

令和3年度当初予算は、100億円を切り99億4000万円です。その中で歳入歳出を合わせるために財政調整基金を12億円も取り崩しています。これは須田町政始まって以来の大きな取り崩しではないでしょうか。施政方針によると、このままではあと10年で財政調整基金は底をつきます。どの部分を削減方針とするのか伺います。

答

財政調整基金取り崩しの要因は、一概にこれだということとは難しいです。例えば水道代はずっと変わらずきており、国保はまたこれからの展開しだいです。しっかりと分析していかなければなりません。企業経営にしても自治体経営にしても一番大事な決断とはやめる決断です。ただやめればいいのではなく、やめた後の次の展開も考えなければいけません。



持続可能な町づくりを

問

運動施設全体の維持管理費が心配です。支出は指定管理で圧縮すると思いますが、収入を上げるための利用者、利用団体の確保についての考えは。

答

指定管理で一番大切なのは、直営ではなく、委託した方が町にとっても利用する側にとってもメリットがあることです。

何でも民間に任せて支

体育施設の

指定管理はどうなる



完成が楽しい女川スタジアム

※施政方針全文は広報おながわ4月号に掲載

出が抑えられるということではありません。利用収入というより、利用を図りつつ、使用した分の施設利用料だけではなく、自動販売機のように施設にお金を落としてもらう収益化の仕組みが重要になります。

指定管理者制度を導入するとなればそういったところも議論していかなければなりません。

令和3年度 施政方針

これまでの10 これからの

学校の跡地

利用への提案は

問

遊休公共施設・
用地の跡地利用に
ついてです。町の人口問
題を解決するには、企業
誘致、雇用の確保、産業
振興のいずれであれ、町
の人が暮らすための働く
場所が必要だと思います。
企業名は必要ありません
が、人数規模、種別、
場所、どのような従業員
を雇用するのですか。

答

現在は、小・中
学校をはじめとし
た5施設を対象にサウ
ディング調査をしていま
すが、機械、半導体、車
の部品などの製造業はあ
りません。分野別では物
流、農業、エンターテイ
メントなどの提案をいた
だいており、中には50人
〜60人くらいの雇用の提
案もあります。町にとつ
て魅力的な提案もいた
っており、実際の誘致を
目指していきます。

※民間事業提案調査



どんな活用方法があるかな

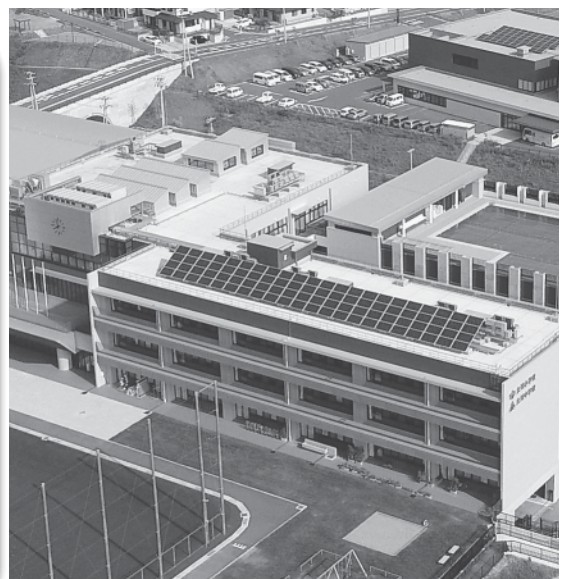
再エネ導入の取り組みは

問

国の方向性とし
て2030年には、
ガソリン車の規制も強ま
ります。町独自で再生可
能エネルギーへ取り組ん
でいくべきだと思います。
広範な町有地もあるこ
とから、地域循環型の再
生可能エネルギーとして
町有地を活用した中で、
太陽光発電を行うNPO
法人への委託や、民間に
土地を安価で貸し出して
普及するなどの方策は。

答

再生可能エネ
ルギーはそれぞれ一
長一短の特性があります。
今まではFIT固定買取
りで風力太陽光発電も伸
びてきましたが、太陽光
パネルの出荷自体はこの
3年で初めて減少に転じ
たという報道がありました。
持続性があるか、き
ちんと収支が回るベー
スに乗っているのかが続
けていく上でも重要です。
選択肢やアイデアにつ
いて勉強していきます。



学校の屋上にも太陽光発電が

予算 審議

予算審査特別委員会概要

3月5日から10日まで開かれました。
当初予算は99億4千万円とし、新事業をはじめ、財政の今後の課題も審議し、一般・特別・事業会計予算のいずれも可決しました。

委員長 阿部 薫
副委員長 鈴木良徳



- ① **使用料及び手数料 1億 7470 万円**
・町民バス料金・公営住宅料金
・施設使用料・各種証明手数料など
- ② **財産収入 1億 1691 万円**
・土地貸付料・テナント料・利子
・土地売払いなど
- ③ **諸収入 5 億 2189 万円**
・各種個人負担金・児童入所受託収入など
- ④ **町債 7 億 3490 万円**
・借りる予定の金額

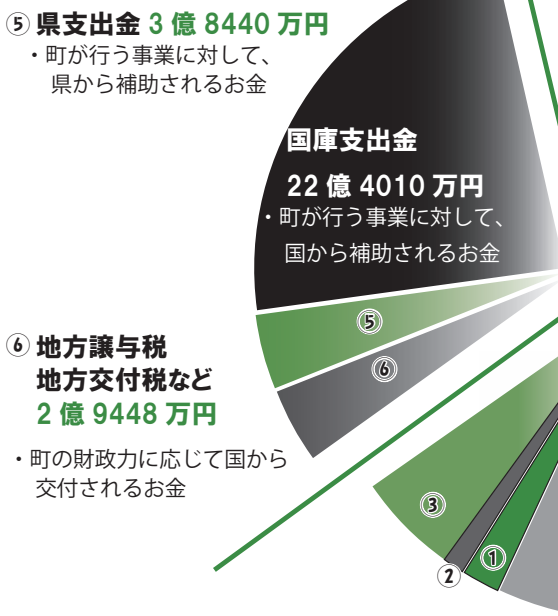
歳 入

町のお金をどう
集めるのかな？

町独自で集めるお金



国・県 から見込まれるお金



一般会計歳入

固定資産税
東北電力分はこんなに

問 個人町民税、法人町民税の減額の理由は。
また、固定資産税の東北電力関連分の割合はいくらですか。

答 個人町民税の均等割は昨年並み、所得割では、コロナウイルスの影響で、給与減、宿泊・飲食店収入減、ギンザケ低迷などで前年度比較で約10割減となりました。

法人税の均等割では、5号法人、7号法人で10社増加し200万円増加しました。
法人税割では、復興事業終了にともなう減収、コロナ禍による景気全体の影響を見込み、2200万円の減額としました。また、固定資産税全体で27億2370万円を計上し、東北電力関連分は、88・3割の割合となっています。

コロナ禍の影響はまだまだ続く

問 地方消費税交付金が900万円ほど減額になっていますが、コロナ禍の影響はありますか。

答 コロナの影響で消費需要が減少すると見込まれ、県の通知で減額しました。また、地方消費税交付金の原資となるのが宮城県内の消費です。その一部として、女川町でも経済対策を行っていないか心配です。

また、地方消費税交付金の原資となるのが宮城県内の消費です。その一部として、女川町でも経済対策を行っていないか心配です。

令和3年度 予算

99億4000万円

継続できる予算

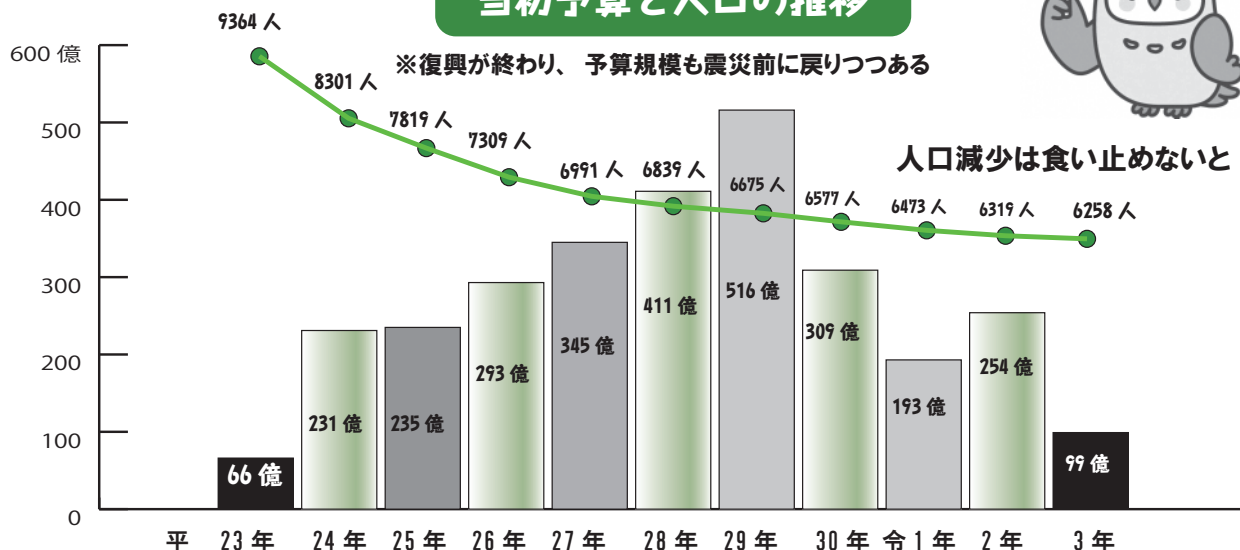
10年後を見据

歳出 性質別

金額が多く使われる順番

普通建設事業費	・道路維持補修・道路新設改良工事・出島架橋建設事業・清水公園グラウンド整備 ・女川スタジアム周辺工事・メモリアル公園整備・体育館施設改修工事等	34億8081万円
物件費	・旅費・交際費・需用費・役務費・備品購入費 ・委託費・使用料および賃借料等	14億5284万円
人件費	・職員数見込 160 人（令和2年度は 168 人） ・会計年度任用職員数見込 81 人（フルタイム 50 人、パートタイム 31 人）	14億5199万円
補助費等	・離島航路補助金・バス運行対策費・定住促進事業・個人番号カード交付金 ・女川町観光協会補助金・企業立地促進奨励金等	11億8922万円
繰出金	・地方卸売市場特別会計・国民健康保険特別会計・後期高齢者医療特別会計 ・介護保険特別会計・下水道事業・浄化槽事業特別会計等	5億6753万円
公債費	・元金 ・利子	5億2307万円
貸付金	・離島航路事業金融円滑化対策資金貸付金・奨学金貸付金 ・地域医療センター運営資金貸付金・水道事業一時貸付金等	4億8455万円
扶助費	・社会福祉総務費・老人福祉費・児童借置費 ・子どもおよび心身障害者医療対策費・小・中学校費等	2億8850万円
災害復旧費	・林道・漁港・道路・河川・都市下水路・消防施設災害復旧費	2億1244万円
積立金	・公共施設整備等基金積立金・電源立地地域対策交付金積立金 ・森林環境贈与税基金積立金・財政調整基金運用利子積立金等	1億4893万円
予備費	・いざと言う時に使えるお金	2000万円

当初予算と人口の推移



集会所を計画的整備 公共施設



予算審査
歳出

浦宿一区、上二区集会所建設へ向けて

問

集会所何件分の
予算ですか。

答

大沢、針浜、浦宿一区、浦宿二区、旭が丘、上二区さくら集会所の6カ所を計画的に整備します。

令和3年度の設計委託は、浦宿一区、上二区さくら集会所を令和4年度建設に向けてのものです。



集会所施設建設設計業務委託料

2400万円

旧女川一小の跡地は？

問

全体的には何力
年計画で、いつ頃
完成しますか。

答

旧女川第一小学
校を中心とした跡
地に勤労青少年センタ
集会所、道路、公園等、
どのような施設を配置す
るのか、1年でも早い完
成を目指し、これから計
画を策定する段階です。



鷺神・浦宿地区

公共施設再配置計画策定業務委託料

1100万円

町民バス利用増を

問

町民バスの運行
管理は町ですか。

答

事業そのものは
委託しますが、他
に720万円の地域公共
交通事業委託料で、乗降
調査、時刻表、運行ル
ートの検討をしています。

問

老人クラブの会
員は、老人クラブ
で町民バスの料金を支払
うと新聞に載りました。
老人クラブのない地域
もあります。不公平感の
ないよう、町でも老人ク
ラブを見習い、高齢者の
町民バス無料化をしては
不可。

答

町の施策として、
整合性の取れる形
で考えていきます。



町民バス運行委託料

3050万円

町民の声

老人クラブには入らないけど
ちょっとうらやましい

他の地区でも老人クラブ
つくればいいのに



集団免疫で コロナに負けない!!

ごみも分別すれば宝の山に

問

ごみの減量、含水量の低減に、住民に協力してもらえり組みや目標は。

答

女川町の分別のルールなど説明する機会を設けて、資源化を図っていきます。

事業を継続させる意識付けが必要と考え、広報などで広く町民にPRすることが大事だと思います。



石巻地区広域行政事務組合

焼却施設負担金

4437万円

ぜひ、多くの人の接種を

問

コロナワクチンの副反応を心配して、接種したくないという人にはどのような対策をとりますか。

答

集団免疫を目指し、少しでも不安のある方はかかりつけ医に相談して、ぜひ集団接種に来てもらいたいというチラシを入れるよう考えています。



予防接種委託料

4590万円

磯焼け対策、漁協青年部の活動に期待

問

補助金の内容はどのようなものですか。

答

出島寺間地区で、浜の磯焼けが問題となっています。

それに菌止めをかけ、藻場を復活させようという漁協女川町支所青年部の調査研究を補助するものです。



漁業後継者育成対策事業費補助金

127万円

観光協会の営業力に期待

問

400万円増の理由は。

答

現状の1人にもう1人追加し、2人分の人件費を計上しました。

問

増やした1人の業務内容は。

答

増加が予想されるイベントの調整、旅行業などの自主事業における営業力等に期待しています。



女川町観光協会補助金

910万円



児童・生徒の約半数が スクールバス通学



スクールバスの利用率は

問

スクールバス借
上料の算出根拠は、
また利用者の割合は。

答

小型バス3万円、
中型バス3万5千
円、大型バス4万円、小
学校大型バス添乗員50
00円に消費税です。
令和2年度は、小・中
学校合わせて156人、
全体の50％程度の利用と
なっています。



スクールバス借上料 (小)1936万円
(中)1650万円

発行が待たれる町誌

問

町誌は、いつ頃
完成しますか。そ
の仕様、部数、価格は。

答

令和4年3月納
品と考えています。
1000部発行、資料
をCDIRのデジタル媒
体で添付し、それを含め
て5000円くらいかと
思いますが、協議して決
定します。



町誌編さん費 2284万円

その他の主な予算

活動人口創出促進事業委託料 移住、滞在促進、創業支援、企業誘致を目的	1850万円
町有地雑草刈払委託料 面積増による（できるところは職員が実施）	450万円 (+150万円)
防犯灯電気料補助金 補助率 100分の100	230万円
ブロック塀等除却事業補助金 危険ブロック塀除却に上限30万円補助	600万円
町民庭球場改修工事測量設計業務委託料	429万円

令和3年度 予算討論

可決

賛成8人 反対3人

賛成 木村 公雄

各項目別は省略し述べます。
令和3年度一般会計99億4千万円のうち、電力関係収入、固定資産税、電源関係交付金、電源関係基金は約38億円です。一般会計予算の約38.2%を占めています。

原子力発電所に頼らざるを得ない現実、宿命を見て論ずるべきではないかと思えます。
女川町の発展のために議員、執行部、住民、産業界みんなで、四輪駆動の精神で頑張っていくべきだと思います。

町財政は原発に頼らざるを得ず

賛成 宮元 潔

健全な財政状況を維持している要因は、原発立地により多額の固定資産税等によるものです。
生活面では町の活性化となる取り組み。保健・医療・福祉面での手厚い支援。産業面では水産業、農林業、観光業、商工業

において適切な対応がとられています。教育・文化・スポーツ面では、きめ細かな学校教育、スポーツによる町のにぎわいづくりが期待されます。
令和3年度も、積極的な町政運営を期待します。

積極的な町政運営を期待

反対 阿部 律子

コロナ禍の中、場合によっては町独自の支援策、正しい情報の発信によるきめ細かい健康相談などの取り組みを望みます。
スポーツ施設維持管理の将来的負担が懸念され、身の丈に合った財政規模にすべきであり、町民のコミュニケーションの方策にも

力を入れるべきです。
原子力防災向上の取り組みに終わりはなく、同意の取り消しもあり得るという強い意志を持って国、県に対応すべきです。
地産地消のエネルギーに力を入れ、原発に依存しない再生エネルギーの町づくりを望みます。

原発に依存しないまちづくりを

特別会計・事業会計

介護保険特別会計

8億7157万円

主な事業 居宅介護
施設介護

2億400万円
3億8400万円

地方卸売市場特別会計

9745万円

主な事業 漁船誘致
清掃・衛生管理

500万円
795万円

下水道事業特別会計

4億5267万円

主な事業 流域下水道汚水処理費用負担金
8290万円

国民健康保険特別会計

8億4666万円

主な事業 療養給付費
出産育児一時金

5億円
420万円

浄化槽事業特別会計

1981万円

主な事業 浄化槽維持管理業務委託料
1080万円

後期高齢者医療特別会計

9913万円

主な事業 後期高齢者医療広域連合納付金
9112万円

水道事業会計

支出8億8170万円

主な事業 女川町水道基本料金

県内平均

2420円／20トン
4173円／20トン

(1000円以下切捨)



QRコードから動画が見られます
6分0秒から



今年は豊漁を願います

一般議案

財産の減額貸付け

◇冷凍冷蔵倉庫用地

・減額前

348万6千円

・減額後

122万円

・相手方

女川魚市場買受人

協同組合

減額理由

水産業界全体が不漁という状況下、本町基幹産業である水産業を支える買受人組合の経営健全化のための支援。

契約の一部変更

◇女川町中心部被災市街地復興土地地区画整理事業業務委託

・変更前

604億2725万

・変更後

591億2142万

・相手方

8千円

減額理由

事業完了に向けた、精算に伴う減額。

◇女川出島線道路新設工事(第2期)

・変更前

23億193万8千円

・変更後

25億6357万

2千円

増額理由

岩盤変化による掘削工法の変更および橋脚継ぎ目部分の耐久年数向上のための追加施工。

条例の制定

◇女川町課設置条例の一部を改正する条例

復興推進課の廃止にともない復興推進課を削除するもの。

◇集会所の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例 ①へ

上三区区内にある旧子育て支援センターの施設を上三区集会所に転用活用するもの。

①建物の改修は？

問 集会所として使う場合、改修する場所はありますか。

答 平成25年7月に改修済みで、現在仮設の集会所として利用しており、当分の間、改修は考えていません。

◇女川町子供の心ケアハウス条例の一部を改正する条例 ②へ

旧女川第一小学校に開設した子供の心ケアハウスを女川町地域福祉センター内の旧子育て支援センターに移転し併せて「並びに心のケア」の文言を追加するもの。

②職員は増やすの？

問 「心のケア」の文言追加による人員の配置はありますか。

答 心のケアについては、これまでも行っている事業で、人的配置をとるということではなく、文言を明記するという形で追加しました。

介護保険の費用負担割合



国、県の負担をもっと増やして

◇地域医療センターの設置等に関する条例の一部を改正する条例 ④へ

診療所の病床数を19床から15床に、介護老人保健施設における短期入所介護および介護予防短期入所療養介護の定員数を100人から80人に改めるもの。

④小児科が水曜日だけ

問 若いお母さんから小児科が週に1回になつたら不便だとの声が聞かれますが。

答 医師の確保については、努力していきます。

③国の負担割合を増やすよう要請を

問 年金も減って個人負担も限界です。国の負担割合を増やすよう要請することが必要ではありませんか。

答 国、県の負担割合を上げていただくよう町としても引き続き要望していきます。



医師の充実を

令和2年度補正予算

歳入歳出に、それぞれ28億4234万円を追加し、予算総額を299億7847万4千円としました。

歳入の主な内容

	補正額	
地方交付税	10億4268万円	減
国庫支出金	12億5289万円	増
県支出金	1億4674万円	増
繰入金	17億8665万円	増

歳出の主な内容

排水処理施設損失補償金	3057万円	増	⑤へ
産業維持支援金	1億670万円	減	
出島架橋事業	20億5573万円	増	⑥へ

⑤損失補償の総額は

水産加工団地排水処理施設の損失

補償金は、毎年計上されていますが、施設ができてからの総額は、

答

平成27年度から令和2年度までの総額は、6年間で2億1964万円となります。

⑥出島架橋の大型補正

出島架橋事業費20億5500万円の内容は。

答

令和3年度当初予算分も含めた15カ月予算です。内容は令和3年度で予定している工事や漁業補償等の委託料です。



工事が進み出島も目前に

第1回臨時会

令和3年2月4日開催
原案どおりすべて可決

一般議案

契約の一部変更

◇(仮称)女川町立保育所建設工事 ⑦へ

- ・変更前 5億50万円
- ・変更後 5億560万円

増額理由

子供用内部手洗い水栓を自動水栓に、散水栓を5カ所から7カ所へ、プロパンガスボンベを8本から20本へそれぞれ増加。

◇(仮称)清水公園グラウンド整備工事 ⑧へ

- ・変更前 10億7030万円
- ・変更後 10億9081万円

増額理由

観客スタンドにベンチ600席を追加し、グラウンド天然芝の工法等を変更。

答

女川スタジアムという名称で進めています。なお、利用は10月から予定しています。

補正予算

歳入歳出予算にそれぞれ460万円を追加し、予算の総額を271億3613万4千円としました。主な内容は次のとおりです。

歳入

◇国庫支出金 465万円

歳出

◇新型コロナウイルス予防接種委託料

342万円

◇接種券印刷・封入業務委託料

93万円

女川スタジアム ベンチ600席



女川スタジアム ベンチ600席

一般質問



町政を問う

一般質問は、町政に関して議員が質問を行い、新たな施策の提案や意見を述べ、時には是正を求め、町政をより良い方向へ導くものです。

8 議員が質問



木村 公雄議員……………P13

- (1) 女川町総合計画の目玉と訂正は
- (2) 鷲神墓地の危険な場所を直して

佐藤 誠一議員……………P14

- (1) 自治体DXの推進体制構築は
- (2) 自然環境保護施策の現状は

阿部 美紀子議員……………P15

- (1) 震災の教訓、森林整備で水源確保
- (2) 風力発電所計画には多くの問題

隅田 翔議員……………P16

- (1) スポーツ観光再生への取り組みは
- (2) 移住・定住の取り組みは

阿部 薫議員……………P17

- (1) 屋敷浜猪落線の実状と対応策
- (2) 野生鳥獣の処理、衛生管理は万全か

高野 晃議員……………P18

- (1) 屋内退避では被ばくを軽減できず
- (2) 高齢者等へ補聴器購入補助を
- (3) 総務省の地域おこし協力隊の活用を

鈴木 公義議員……………P19

- (1) 復興事業の総括は
- (2) 観光交流エリアの活用を

阿部 律子議員……………P20

- (1) 避難計画見直しの進み具合は
- (2) カキ養殖漁業の現状と課題は
- (3) 旭が丘テレビ難視聴地域の改善を

新型コロナウイルス感染症予防のため、議会の傍聴自粛にご協力願います。
なお、議会中継は女川町議会ホームページで配信しますので、ご視聴願います。

■次回の定例会は6月16日からの予定です。
■詳しくは町議会事務局(電話54-3131内線312)へお気軽にお問い合わせください。



QRコードから
一般質問の動画
が見られます



問 女川町総合計画の目玉と訂正は

答 引き続き総合計画の実現を目指す

答弁者 町長 教育長 総務課長



「女川町総合計画2019」

問 震災から10年、日本一人口減少率の高い女川町の今後10年間、町政運営の憲法ともいえる「女川町総合計画2019」のうち

答 町政の最も重要な政策課題と、まぎらわしい小中一貫校と表記されている表現文字の訂正は。

問 総合計画を策定した時点での表現であり、内容に違いはないことから修正は行いません。

問 震災から10年、町所有地売却物件数、面積と今後の販売方法と計画は。

答 公募件数延べ233、面積7畝であり、驚神地区の空き土地は、当面空

地しておきます。

問 基幹産業（水産業）を中心とした振興策と併せ、人口減少の歯止めとされる企業の誘致と石巻バイパス沢田工区の早期着工と完成への決意と覚悟は。

答 水産業は厳しい状況が続く中、資源量の減少をどう捉え、方向転換していくか水産業界と一緒に考えていきます。

企業誘致はどういう展開が可能か現制度の見直しも考えていきます。

沢田工区の事業化に向けては、最重要課題として引き続き国・県への要望を行っていきます。

問 驚神墓地の危険な場所を直して

答 墓地の管理は墓地の使用者で

答弁者 町長 総務課長

明治32年不動産登記法が制定される以前から、驚神の住民が使用している墓地の所有者は「女川村驚神」です。

問 墓地の一部箇所で、墓参り上非常に危険な場所があり、高齢者が毎年多くなっていますので、早急な土留め工事をして安心な墓参りをさせてはいかがですか。

答 町民が危険だと感じているところを、すべて町で対応することは財政的にも難しいです。仮に法面が崩壊したときは、町としてより良い解決方法について、墓地を使用している方の相談に応じたいと思います。

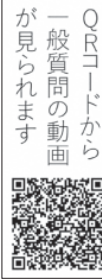
問 現況の登記簿上の土地「驚神」を「女川町」に変更することは可能ですか。期間と金額は。

答 内山墓地の土地の名義を変更するためには、



安心な墓参りを 驚神浜内山墓地

認可地縁団体を設立する必要があり、その費用としての約200万円については、墓地の使用者で負担することとなるほか、変更手続きに要する期間は1年程度の見込みです。また、内山の墓地だけ町営にする考えはありません。



QRコードから
一般質問の動画
が見られます

問 自治体DXの推進体制構築は

答 部署横断的な取り組みを今後実施

答弁者 総務・企画課長



デジタル環境の早期整備を

本町のデジタル・トランス・フォーメーションの推進状況を伺います。
 国のDX推進計画に基づいた新年度以降の本町DX推進体制構築の準備状況を示してください。
 戦略的な検討はこれからです。
 DX推進は全庁的な課題であると捉え、部署横断的な取り組みを今後実施していきます。
 わが国でも、令和3年9月にデジタル庁を設置する運びになりましたが、本町のDX推進担当

※1 データやデジタル技術を活用し生活をより良いものへと変革すること
 ※2 デジタルトランスフォーメーションの略語
 課とDX最高統括情報責任者（CIO）等、専門職員の配置計画は。
 任期付職員の活用による民間のデジタル人材の柔軟な活用や、事業委託なども視野に入れて対応したい。
 役場の紙手続きから、電子手続きへの切り替え時期の計画はどのような現状ですか。
 業務効率化につながっている先進自治体の取り組み事例に係る情報収集や、意見交換を今以上に実施していきます。

問 自然環境保護施策の現状は

答 利用者に不便をかけないように対応

答弁者 産業振興課長

本町の砂防ダムや、山道・遊歩道の維持管理等を伺います。

本町全域に渡る河川砂防ダムの土砂や流木が堆積している状況の解決策は。

宮城県で管理している砂防ダム等について確認したところ、定期的に点検を実施し、被害の大きい箇所については工事に対応しているとのこと。

本町の山道・遊歩道の倒木や道標の損壊木道や木階段の破損がありますが、その修繕はどのよう。

遊歩道等の利用者に不便をかけないように定期的な見回りを行い、破損箇所等の早期発見、迅速な対応ができるよう、令和3年度で点検業務を委託します。



山道・遊歩道の管理徹底を

林道女川京ヶ森線の現在の状況と定期パトロール等の維持管理方法、脆弱な法面の落石防止等、今後の改修工事計画を示してください。

維持管理は職員で定期点検等を行っています。今後の計画は、令和3年度から落石防止のため浸食防止マットを施工する計画があります。



QRコードから
一般質問の動画
が見られます



問 震災の教訓、森林整備で水源確保

答 間伐等森林整備に取り組みます

答弁者 町長、副町長(2人) 産業振興・復興推進課長

問 本町には各地に沢や小河川があり、震災時には非常に役立ちました。

2月の地震では、塩釜、多賀城、山元町が断水になり、宮城沖地震の確率も高まっています。地域の水を大切に、間伐や植樹など森林の整備による水源の保全、確保に努めてはいかがですか。

答 森林整備については、

水源の保全対策として必要と認識しており、今後も森林環境譲与税および補助金を活用し、間伐を計画的に実施し、森林整備に取り組みます。

また、町で植樹する際



お世話になった金沢不動尊の水

は、できるだけ広葉樹を植樹するよう検討します。

問 清水地区の親水公園に多自然川づくりを提案してきました。多自然川づくりの考えは取り入れてありますか。

皆さんに開放されるのはいつですか。

答 親水公園は、計画通り3月中に完了します。

多自然川づくりの考え方を取り入れるため、デザイン会議川まちづくり検討部会においても河川管理者である県と協議し、親水公園の整備内容を決定しています。

4月1日から開放です。

問 風力発電所計画には多くの問題

答 事業者が環境影響評価を実施中

答弁者 町長 企画課長

問 地権者は何人ですか。石巻市の市町境の京ヶ森付近における2社の事業計画区域は、どちらも公有地のみです。

問 令和2年8月に行った町長の意見の内容は。

答 (1)水源涵養林への長期的影響評価(2)土砂発生リスクと発生に伴う環境への影響評価(3)景観等への影響調査と地域住民・関係団体の意見を踏まえた評価(4)これらにより重大な環境への影響を回避、低減できない場合に事業実施想定区域や計画の見直しを行うこと、の4点としています。

問 低周波、森林伐採、

土砂崩れ、水源低下、動植物への影響等多くの

問題が指摘されています。海が望める町、自然の

稜線の望める町でありたいが、いかが考えますか。



低周波による健康被害が心配

反問 景観を阻害するとい

う意見や、再生可能エネルギーの導入を図る必要があるという意見もあり、議員自身の風力発電設置に係る立場と町がどうあるべきかを聞かせてください。(町長)

答 大沢、尾田峯への水

害。耳鳴り、目まい、吐き気、不眠等の障害。希少動植物への影響が心配されます。

自然と調和し、自立循環、地産地消できる地方自治の追求を。(議員)

隅田

翔議員



QRコードから
一般質問の動画
が見られます



問 スポーツ観光再生への取り組みは

答 関係団体等との連携を強化します

答弁者 町長 生涯学習課長



施設を最大限に生かす取り組みを

問 スポーツ観光の再生に向けた取り組みについての現状と課題は。

答 現状は、スポーツ関係団体とその人的ネットワークを活かした誘致活動を行っています。

課題は、町と民間の連携体制の強化と考えています。

問 「スポーツ合宿等誘致促進事業補助金」など、町内への宿泊を促進する施策は。

答 宿泊、食事、施設の予約、観光等を含めたサービスの提供の充実を図

ることから進めたいと考えています。

問 「スポーツ大会・合宿等開催助成金制度」など、町外スポーツ団体による大会誘致の促進策は。

答 スポーツ大会・合宿等開催助成金制度は、参加者数、競技日数および大会規模等を考慮すると、一律の基準による助成金制度は難しいと考えています。

大会誘致の促進策は、関係団体等との連携の拡大と情報の発信の強化を進めます。

問 移住・定住の取り組みは

答 企画課定住土地利用係を軸に連携

答弁者 町長 企画・町民生活・健康福祉課長

問 災害公営住宅の弾力的な運用として掲げている「目的外利用」の進捗状況は。

答 総合計画にも掲げている公営住宅の弾力的運用については、お試し移住用として、多人数用の住戸をシェアハウスの活用すべく、東北地方整備局に申請しており、承認され次第活用していきます。

問 移住・定住に対して、本町での各課や関係団体との連携体制は。

答 ワンストップ窓口として、令和元年度に企画課に新たに設置された定住・土地利用係を軸に、本町を選択していただけるよう、関係課および関係団体と連携体制を強化し、一丸となって移住定住を促進します。

問 移住者が地域住民と安心して繋がり、地域に



女川に移住して新しいスタート

溶け込むために、移住後のフォロー体制は。

答 移住者が地域に溶け込むための取り組みとして、地域の方の協力が必

要不可欠と考えています。移住者が安心して暮らせるよう関係課等と連携を図っていきます。



QRコードから
一般質問の動画
が見られます



問 屋敷浜猪落線の実状と対応策

答 敬意を持って見守っています

答弁者 建設課長



風越峠まであとわずか！

東日本大震災から10年。町内における交通状況も大きく変わりつつも、まだまだ未通行区間があります。緊急時に石巻市へ抜ける屋敷浜猪落線は、迂回路として重要な役割を果たしていると思います。工事の遅れが見受けられますが、現時点での見解を伺います。

答 石巻市発注の市道工事であり、答える立場にありませんが、さまざまな難題があったと推察しています。

問 開通時まで、女川地区内での対応未解決の課題はありますか。

答 万石浦トンネルなど平成15年度までに改良済みですが、来年度一部の交差点を改良予定です。

問 野生鳥獣の処理、衛生管理は万全か

答 衛生管理上必要な対策に努めます

答弁者 産業振興課長

野生鳥獣は、廃棄物の処理及び清掃に関する法律において、一般廃棄物として扱われています。

以前の一般質問で、対応策として町内2力所に処分場を設置するという答弁をされた経緯がありますが、現状を伺います。

問 野々浜処分場から現在の処分場（針浜地内）に至った経緯は。

答 野々浜残渣埋設地の埋設能力が限界となったため閉鎖し、残渣処理の方向が決まるまでの当面の措置として、クリーンセンター敷地内に埋設しています。

問 令和2年度のくくり罠、箱罠、防鹿ネットによる捕獲数は。

答 令和3年1月末でくくり罠108頭、箱罠13頭、防鹿ネット等29頭、合計150頭を捕獲しました。



手づくり処分場、衛生管理は万全か

問 現在の処分場の問題点と改善策、衛生管理保持作業の手順は順守されていますか。

答 改善策としては仮埋設地として整備している

ので、残渣処理方法を検討します。衛生管理は基準等の定めは特にありませんが、おがくずを散布し有機物の分解作用によって減量化しています。

高野

晃 議員



QRコードから
一般質問の動画
が見られます



問 屋内退避では被ばくを軽減できず

答 屋内退避は有効性のある防護措置

答弁者 企画課長



また巨大地震が、福島を忘れない

問 2月13日の福島県沖地震、女川町震度4により女川原発のプローアウトパネルが建屋の圧力上昇がないのに開いた。これでは放射性物質の拡散を防げない。放水口モニタの欠測も肝心な時に放射性物質を監視できない。大容量電源装置の1台でも警報と重大問題が続出しました。

電力と町の対応は。

答 地震発生から地震後に実施した点検結果まで通報連絡を受けており、町では現地確認を実施し、特段の影響を与える現状にはないことを確認しています。

問 自然換気・高気密木造住宅の場合、内部被ばくは33%しか低減されないと内閣府が報告書を公表。屋内退避では内部被ばくを防げません。

答 屋内退避は、有効性のある必要な防護措置であり、県内関係市町全ての避難計画で実施することとしています。

問 誤解をまねくパンフレットは撤回を。

答 県発行の「原子力防災の手引き」は、円滑に段階的避難を行うには重要な役割を果たすため、回収すべきものではありません。

問 高齢者等へ補聴器購入補助を

答 検討すべき事項がかなりあります

答弁者 町長 健康福祉課長

慶応大学耳鼻咽喉科の小川教授の著に、難聴が原因で社会的に孤立しがちになり、認知症やうつ病にも影響していると書かれています。

問 町内高齢者の難聴の実態と、要介護認定の聴力項目の集計を示して下さい。

答 高齢者の聴力実態調査は実施していませんが、令和元年度の要介護認定調査項目の聴力判定5区分のうち「普通」が49%、「やっとな聞き取る」と「何とか聞き取れる」を合わせて49%です。

問 身体に障害のある方で、補聴器購入申請をしている人数は何人ですか。

答 購入申請者は、令和元年度は5人、令和3年2月現在では2人です。

問 人口4700人の愛知県設楽町では、難聴高齢者補聴器購入助成制度



補聴器をつけて笑顔に

問

総務省の地域おこし協力隊の活用を

答

今後の展開により積極的に活用

答弁者 町長

企画課長



QRコードから
一般質問の動画
が見られます



問 復興事業の総括は

答 みんなで成し遂げた復興と認識

答弁者 町長 復興推進・産業振興・総務課長



南側から見た観光交流エリア

東日本大震災から10年が過ぎようとしています。数多の人々の力により、本町の復興事業もほぼ終了というところまで来ました。

問 防災集団移転事業、駅前商業エリア整備等、復興事業の総括と今後の課題、対策を伺います。

答 この10年、数多の方々に支えられ、地域の皆さんが、自分たちの未来と向き合いながら今日まで歩み続けていただきました。まちづくりを皆さんの手で成し遂げ、ここまで歩んで来られたことは本当に誇っていいものだと思います。

防災集団移転事業は、平成25年3月に着手し、令和3年1月に事業完了しております。

駅前商業エリアは、運営面等、総合的に一定の成果を上げることができました。

問 離半島部においては、区画整理事業が適用されず、町が買取りした移転元地と私有地が混在しています。今後の利活用の方針、対策を伺います。

答 移転元地の利活用については、広く一般に公募し、企業誘致を含めて移転元地の利活用を図っていきます。

問 観光交流エリアの活用を

答 海岸広場の利用ガイド作成中

答弁者 復興推進・産業振興課長

昨年末に竣工した観光交流エリアについて伺います。

問 ファミリーマート前、海沿いのスケートボードパークは、おおむね好評のようです。しかし、南北に長いスケートボード可能なプロムナードのコンクリート面がザラザラで滑りにくいという声があります。見解を伺います。

答 海岸広場が皆様に親しまれ、にぎわいが生まれるエリアとして活用してもらうため、利用ガイドを作成中です。海岸広場の利用について多くの方に理解いただけるよう周知していきます。

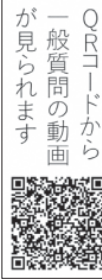
問 8月末に開催予定の「女川みなと祭り」でメイン会場になりますが、どのような利用が想定されるのか伺います。

答 令和3年度の女川み



スケートボードパーク

なとまつりは、8月22日に海岸広場を会場に開催されます。現時点での予定では、スケートパーク北側駐車場にまつり本部等を設置し、南側駐車場を出店業者、露天商の専用エリアとし、広い会場を回遊するような配慮を心掛けます。



QRコードから
一般質問の動画
が見られます

問 避難計画見直しの進み具合は

答 避難所等含めた計画を調整中

答弁者 企画課長

原発の広域避難計画見直しについて、その後の進み具合は。2月に計画していた原子力総合防災訓練はコロナ禍で延期となりましたが、このような状況下で、万が一事故が起きたらと考えれば、このままというわけにはいかないと思います。

問 避難訓練延期を受けての今後の見通しは。

答 国県および関係市町と適切な時期に実施できるように調整していきます。

問 栗原市や県との話し合いは進んでいますか。特に新型コロナウイルス

感染症対策の具体策は（避難所、避難車両等）。

答 広域避難計画の見直しによる避難所の再割り当て案を作成し、栗原市に問題がないか確認していただいているところです。コロナ感染症対策は避難所が決定してから再度調整していきます。

問 訓練想定は、自然災害と原子力災害との複合災害を想定していますが、栗原市以外の県外避難所の見通しはありますか。

答 県は大規模災害時の相互応援協定などを他道県と締結し、県が県外避難の調整を行います。



複合災害時には、避難できず

問 カキ養殖漁業の現状と課題は

答 大変厳しく、今後の状況を注視

答弁者 産業振興課長

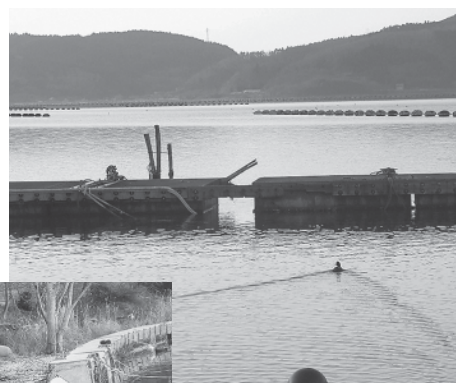
万石浦でカキ養殖を営む漁業者の声ですが、

問 今年はカキの死滅が3割強に加え、むき身に卵巣肥大が見られ、食品衛生上問題はないものの、外観上の商品価値を失うことから、廃棄処分となり、出荷は養殖イカダの5〜6割程度で、さらにコロナ禍により昨年以上に安価となり厳しい状況。現状をどう受け止めていますか。

答 万石浦はカキ養殖に特化しており、へい死や単価安の問題は漁家経営に影響を及ぼす問題です。

問 むき身の卵巣肥大は県へ原因調査（検体）を依頼中ですが、結果は。

答 万石浦、尾浦、野々浜から各100個検体を採取し現在PCR検査等を実施中とのことであり、結果待ちの状況です。



（浮棧橋）

早急な改修を



（船着場）

問 旭が丘テレビ難視聴地域の改善を

答 まずは自宅に訪問し状況を確認

答弁者 企画課長

問 万石浦漁港整備計画の中でも、老朽化した船着場と壊れた浮棧橋の本格改修は最優先課題。現場の声を十分に聞き取りながら対応すべきでは。

答 事業計画策定時に、両支部の方々と協議し計画書を作成します。

移住・定住の取り組みについて調査

(調査期間 令和2年11月5日、12月2日、令和3年1月28日)

調査概要

- ONPO法人アスヘノキボウのおためし移住プログラムについて
- 広告業務の実施(JRへのポスター設置、新聞広告、町内公共施設へのポスター掲示等)について
- 移住フェア(東京開催)への参加
- 公営住宅への入居状況や定住促進事業補助金について



JR列車内のポスター

調査結果

- 定住促進事業補助金の延長が決定。
- 公営住宅入居条件の所得制限(月額所得25万9千円以下)の緩和。
- 災害公営住宅の目的外使用として、おためし移住に家族単位で1年程度住めるよう住環境を整備。
- 移住者の年代は20代から40代が大半を占めており、今後もベンチャー企業等の参入が出来るような環境整備が必要と思われる。

閉会中の継続調査

- 町民バスの運行のあり方について

産業教育常任委員会

女川町の観光政策と商工業界の実状と課題について

(調査期間 令和3年1月15日、1月28日、2月10日)

調査概要

- 緊急事態宣言による、休業補償や時間短縮等の影響
- 令和2年度の観光客入込数は、対前年比49.8%の減少
- 女川町商工業界の業種別の実状



コロナ禍で人出が少ない町中

調査結果

- 新型コロナウイルス感染症の経済対策は、国の動向を見ながら困窮した方々へ、町独自の施策を展開することを望む。
- 町税の減免や町内消費を促す給付金の交付、商品券助成等の財政投入も視野に検討を。
- 水産業界を含め、産業界と意見交換を重ね、打開策を検討する。

閉会中の継続調査

- 女川町の産業振興策について

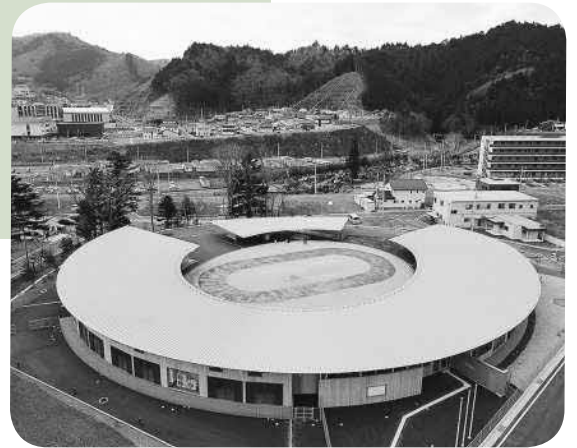
しおかぜ保育所

4月6日 入所式

132人のおともだち



粘土コネコネ、何つくろう



復興シリーズ第7弾

新たな 女川の顔

施設を活かし、魂
を入れるのは私たち
です。
住民、産業界、町、
そして議会が一丸と
なって取り組みます。

4月3日 女川消防署開庁式



宮城消太くん、シーパルちゃんも
お祝いにきました





4月3日 道の駅「おながわ」出発

お買物はこちらで



4月1日 清水親水公園開放



もう少し緑が欲しいな～



初代駅長は女川町長です。
※シーパルちゃんでは
ありません。

議会・住民懇談会の開催見送り

議会では、町民皆様の意見を聞きし議会活動に反映させるため、例年5月に「議会・住民懇談会」を開催してきましたが、新型コロナウイルス

感染症予防のため、今年度は5月の開催を見送ることとしました。

今後の実施については検討のうえ、あらためてお知らせします。

スポーツ・健康推進議員連盟発足

本町では、体育施設の復旧による今後のスポーツ振興や、感染症予防のための健康づくりなど、スポーツ・健康への取り組みがますます重要になります。

町議会としても、議員全員で構成される「女川町議会スポーツ・健康推進議員連盟」を結成し、諸課題について地域、関係者と連携を図りながら調査・研究を行います。

議会広報選考会で入選



宮城県町村議会議長会主催第40回議会広報選考会で入選を果たしました。今後とも読みやすい紙面を提供できるよう努めます。

キラキラ・いきいき

あれから10年、当時中学生だった神田瑞季さんは



「町はグレー一色だった」

みんなの気持ちが少しでも明るくなれば

故郷を離れ、あの日を忘れず、故郷に何かを残すべく毎日活躍を続ける。

小学校一年生から大学に入るまで造型教室のアトリエコパンに通い絵の勉強をした。

あの日、瓦礫の山と化した女川はグレー一色の世界になってしまった。きれいな色で彩ることで、少しでも通る人達に明るい気持ちを届けよう。また、ポジティブな感情のきつかけとなってもらいたい。

明るい色の絵で町民を勇気づけてくれたことは今も忘れられない。

この絵をきっかけに、自分なりに目標をかかげる。故郷である女川や今住んでいる横浜に、これから来るであろう大震災に対する防災の意識を少しでも高める活動を絵を通してつなげていきたいと語った。

「絵本作家

神田瑞季さん」

議会より

瑞季さんの絵に町民みんなが元気をもらいました。

震災を後世に伝え、町民の明るい笑顔が絶えない町を目指します。

●あとがき●

私達の日常生活の中で、健康に暮らせることが、最も大切だと思います。

しかし、そのことを脅かすコロナ禍という大変な試練を一年以上も受けてきました。もうすぐ、ワクチン接種が始まります。

皆様方がこれからも健康でありますようお願いしています。

そして、「議会だより」を愛読いただければ幸いです。

編集委員 平塚 勝志



議長	佐藤良一
委員長	阿部美紀子
副委員長	高野晃
委員	隅田翔
委員	鈴木良徳
委員	宮元潔
委員	平塚勝志